

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当地区連合である生麦第二地区の高齢化率は21.9%(H. 30. 3)となっています。当地域包括センターで対応させて頂く総合相談は年々認知症の相談の割合が多くなってきています。また介護保険だけではなく保健医療や生活課題の相談も増えいてきています。高齢者の相談のみならず制度の狭間である中高年の相談も徐々に増え引きこもりの問題も見えてきました。このような地域状況を踏まえ5職種の専門性を生かし多種多様な相談に対応させて頂きます。更に地域住民誰もが安心して地域でいつまでもいきいき生活できるよう、地域住民と一体となり地域包括ケアシステムの構築に努めていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	『キャラバンメイト連絡会』を開催して包括と地域のキャラバンメイトとの協力関係を構築し認知症普及啓発事業等を一緒に準備、実施をしていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域特性を踏まえ地域ニーズに添った自主事業を計画し高齢者が地域でいきいき生活できる。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ケアマネジャーが利用者と地域との関わりをアセスメントする視点・地域包括支援ネットワークをケアプランに位置付ける方法を学べるよう研修会の企画を行う。ケアマネジャーひとりひとりが包括的継続的ケアマネジメントを理解し、医療と介護と地域が一体となった地域包括ケアシステムの構築を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者を対象に外出する機会を作り地域の方と関わるきっかけを提供していく。また高齢者の居場所へと繋がるきっかけを働きかける。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	中高年のひきこもりに関する情報交換会を5・6月に開催する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域課題の解決に向け5職種の専門職性を活かし連携しながら以下の取り組みを重点的に行いました。キャラバンメイトと協力し、認知症の理解や介護者への支援等、認知症にやさしいまちづくりに努めました。また高齢者が地域とつながりながら生きがいを持ち、いきいきと自立した生活を送るための事業や取り組みを積極的に行いました。当ケアプラザでは中高年のひきこもりについても早期に取り組むべき課題と考え、支援者や地域住民に参加を呼びかけ「中高年のひきこもりサミット」を開催しました。これをきっかけに地域と一緒にひきこもりについて考えるきっかけづくりを行うこともできました。地域のみならず誰もがいつまでも安心して地域に暮らし続けることができるよう地域ケア会議などを通して地域包括ケアシステム構築にも努めました。

区からのコメント

・担当圏域の特徴を把握し、地域活動の担い手増加のきっかけづくりや高齢者の外出支援・移動支援など、オリジナリティの高い事業を実施している点は素晴らしいです。日頃のサービスの質を維持しながら独自の取組を進め、多くの期待をいただく地域住民への価値提供を今後も続けられるよう努めてください。また、引き続き区・区社協等関係機関とも協働しながら、取組を進めていきましょう。

・地域包括支援センター事業については、ケアマネジメント支援や医療・介護連携において顔の見える関係づくりが構築できているため、次年度以降は地域の課題解決や情報共有の場面で、是非円滑な連携をとりながら取り組みを進めてください。地域ケア会議の開催にあたって、しっかり事前準備をした上で実施できているため、有意義な情報交換の場となっており、今後も質の高い会議の開催を継続してください。

・権利擁護推進の取り組みとして、成年後見制度に関する普及啓発講座の開催や相談会が更に充実される事を期待しています。高齢者が地域の中で生きがいや役割をもって日常生活を送る事ができるよう、ケアマネジャーが自立支援に関する理解を深め、実践的な計画立案ができるための支援を引き続きお願いいたします。

2019年度東寺尾地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	ご相談に伴う情報提供では公正・中立性の遵守を常に意識して資料を準備し提供する体制を整えて対応します。	書庫の施錠・パソコンのロック・パスワード設定などで個人情報を適正に管理し、年度初めには全職員対象に個人情報保護に関する研修を実施します。月1回リスクマネジメント委員会で横浜市から送付される事故報告を確認し事故防止に努めます。
実績	公正・中立性の確保対応について内部研修を行いました。利用者アンケートを実施、結果の振り返りから業務の見直しを行いました。	個人情報を扱う業務のマニュアル化を図り、ダブルチェックなどの体制を徹底しました。リスクマネジメント活動では、事故報告を分析し職員間で原因を共有、事故防止に生かしました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	自立支援の視点を重視し法令順守を念頭に介護予防支援 および介護予防ケアマネジメントを実施します。	特定事業所加算制度の対象となる事業所として、公正中立性を確保し、質の高いケアマネジメントを提供できるよう努めていきます。										
職員体制	包括支援センター職員3名 (看護師・主任ケアマネジャー・社会福祉士)	常勤・専従 3名(主任1名・介護支援専門員2名)										
利用者実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	82	81	82	83	95	102	79	81	85	85	85	92
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	101	102	104	103	106	108	100	96	93	91	93	90

3 通所系サービス事業

	通所介護 第1号通所事業	認知症対応型通所介護 介護予防認知症対応型通所介護										
目標	多職種連携によるサービス提供を意識して個別機能訓練やレクリエーションに活かします。また、ご利用者が自主的に取り組む活動を増やします。	音楽療法を充実させ、歌やリズムを通して誰でも介入しやすい活動の機会を増やします。										
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 35名	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 12名										
実費負担	食費 810円	食費 810円										
職員体制	相談員:常勤5(管理者、介護職兼務含む)、看護師:常勤2、非常勤2、介護職:常勤9(相談員兼務含む)、非常勤8、機能訓練指導員:常勤2(看護師兼務含む)、非常勤3	相談員:常勤2(管理者、介護職兼務含む)、看護師:常勤1 介護職:常勤2(相談員兼務含む)、非常勤2、機能訓練指導員:常勤1(看護師兼務含む)										
利用者実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	795	826	809	890	832	836	127	132	135	135	136	130
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	826	836	756	746	798	83	116	123	101	113	89	72

令和元年度「横浜市東寺尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	15,377,780		15,377,780	16,403,454	△ 1,025,674	横浜市より
利用料金収入					0	
指定管理料充当 事業			0	240,298	△ 240,298	
自主事業収入			0		0	
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他 (指定管理充当分)	0		0		0	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
その他 (提案時控除 法人負担分)	2,974,200		2,974,200		2,974,200	
収入合計	21,939,480	0	21,939,480	16,643,752	5,295,728	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,640,000	0	11,640,000	11,159,925	480,075	
本俸	10,165,000		10,165,000	7,901,003	2,263,997	
社会保険料	1,282,000		1,282,000	1,190,758	91,242	
手当計			0	1,897,065	△ 1,897,065	
健康診断費	13,000		13,000	18,389	△ 5,389	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	170,000		170,000	0	170,000	
その他	10,000		10,000	152,710	△ 142,710	
事務費	1,518,000	0	1,518,000	1,577,078	△ 59,078	
旅費	5,000		5,000	29,480	△ 24,480	
消耗品費	480,000		480,000	426,647	53,353	
会議贈り費			0	0	0	
印刷製本費	180,000		180,000	164,368	15,632	
通信費	120,000		120,000	160,146	△ 40,146	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料			0	0	0	
リース料	200,000		200,000	206,040	△ 6,040	
手数料	3,000		3,000	0	3,000	
地域協力費			0	0	0	
その他	530,000		530,000	590,397	△ 60,397	
事業費	194,000	0	194,000	391,543	△ 197,543	
運営協議会経費	42,000		42,000	59,889	△ 17,889	予算:指定額
指定管理料充当 事業	152,000		152,000	331,654	△ 179,654	
管理費	7,455,000	0	7,455,000	5,300,124	2,154,876	
建築物・建築設備点検			0	0	0	
光熱水費	1,300,000	0	1,300,000	716,324	583,676	
電気料金	400,000		400,000	207,734	192,266	
ガス料金	400,000		400,000	237,820	162,180	
水道料金	500,000		500,000	270,770	229,230	
清掃費	1,500,000		1,500,000	1,582,653	△ 82,653	
修繕費	474,000		474,000	1,206,326	△ 732,326	予算:指定額
機械整備費	250,000		250,000	185,499	64,501	
設備保全費	3,931,000	0	3,931,000	838,322	3,092,678	
空調衛生設備保守	2,000,000		2,000,000	459,181	1,540,819	
消防設備保守	300,000		300,000	39,060	260,940	
電気設備保守	300,000		300,000	76,789	223,211	
害虫駆除清掃保守	100,000		100,000	23,147	76,853	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	1,231,000		1,231,000	240,145	990,855	
共益費			0	0	0	
その他			0	771,000	△ 771,000	
公租公課	1,132,480	0	1,132,480	1,004,393	128,087	
事業所税			0	0	0	
消費税	1,132,480		1,132,480	1,004,393	128,087	
印紙税			0	0	0	
その他 ()			0	0	0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ス対応費			0	0	0	
支出合計	21,939,480	0	21,939,480	19,433,063	2,506,417	
差引		0		△ 2,789,311	2,789,311	

自主事業費収入			0	0	0	自主事業への参加料等
自主事業費支出			0	0	0	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出	0		0		0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0		0	

**平成31年度「横浜市東寺尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	23,463,713		23,463,713	23,463,713	0	横浜市より
指定管理料（介護予防）	152,400		152,400	152,400	0	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,792,000		5,792,000	5,792,000	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	
指定管理料充当事業（包括）	0		0	90,000	△ 90,000	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0	3,900	△ 3,900	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0	13,600	△ 13,600	
自主事業収入			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他（指定管理充当分）			0	0	0	
その他（提案時控除 法人負担分）	10,000		10,000		10,000	
収入合計	29,418,113	0	29,418,113	29,515,613	△ 97,500	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,322,000	0	24,322,000	21,158,404	3,163,596	
本俸	13,000,000		13,000,000	11,352,782	1,647,218	
社会保険料	3,000,000		3,000,000	2,889,095	110,905	
手当計	7,712,000		7,712,000	6,506,954	1,205,046	
健康診断費	80,000		80,000	18,302	61,698	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	400,000		400,000	0	400,000	
その他	130,000		130,000	391,271	△ 261,271	
事務費	1,766,000	0	1,766,000	1,321,785	444,215	
旅費	200,000		200,000	94,477	105,523	
消耗品費	400,000		400,000	40,507	359,493	
会議随費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	200,000		200,000	147,644	52,356	
通信費	150,000		150,000	152,391	△ 2,391	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費			0	100,100	△ 100,100	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0	6,242	△ 6,242	
振込手数料			0		0	
リース料	200,000		200,000	206,040	△ 6,040	
手数料	6,000		6,000		6,000	
地域協力費			0		0	
その他	600,000		600,000	574,384	25,616	
事業費	1,178,000	0	1,178,000	971,188	206,812	
協力医	630,000		630,000	462,000	168,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	136,000		136,000	226,121	△ 90,121	
指定管理料充当 事業（介護予防）	100,000		100,000	171,878	△ 71,878	
指定管理料充当 事業（生活支援）	312,000		312,000	111,189	200,811	予算：指定額
管理費	2,115,400	0	2,115,400	1,139,848	975,552	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算：指定額
光熱水費	500,000	0	500,000	190,415	309,585	
電気料金	150,000		150,000	55,220	94,780	
ガス料金	150,000		150,000	63,218	86,782	
水道料金	200,000		200,000	71,977	128,023	
清掃費	450,000		450,000	420,704	29,296	
修繕費	126,000		126,000	51,630	74,370	予算：指定額
機械警備費	100,000		100,000	49,309	50,691	
設備保全費	787,000	0	787,000	222,842	564,158	
空調衛生設備保守	200,000		200,000	122,060	77,940	
消防設備保守	100,000		100,000	10,383	89,617	
電気設備保守	100,000		100,000	20,411	79,589	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	6,153	43,847	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	337,000		337,000	63,835	273,165	
共益費			0		0	
その他	152,400		152,400	204,948	△ 52,548	
公租公課	36,713	0	36,713	0	36,713	
事業所税			0		0	
消費税	36,713		36,713		36,713	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	29,418,113	0	29,418,113	24,591,225	4,826,888	
差引	0	0	0	4,924,388	△ 4,924,388	

自主事業費収入	0		0		0	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0		0	自主事業経費
自主事業収支	0		0		0	

管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

平成31年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:東寺尾地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入					3,743	-3,743	23,000	19,042	3,958	122,000	95,266	26,734		3,944	-3,944		24,401	-24,401	
	その他	0	0	0	7,458		0	0	4	-4	0	473	-473	0	0	0	0	225	-225	
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
		その他			0					4	-4		473	-473			0		225	-225
		収入合計(A)	0	0	0	7,458	3,743	3,715	23,000	19,046	3,954	122,000	95,739	26,261	0	3,944	-3,944	0	24,626	-24,626
支出	人件費			0			0	18,000	13,582	4,418	78,000	70,702	7,298			0		9,877	-9,877	
	事務費			0			0	1,700	8,489	-6,789	17,000	9,686	7,314			0		1,447	-1,447	
	事業費			0	5,947		5,947	1,700	579	1,121	25,000	9,689	15,311			0		2,248	-2,248	
	管理費			0			0		1,690	-1,690		11,970	-11,970			0		1,048	-1,048	
	その他	0	0	0	0	3,240	-3,240	991	0	991	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0			0	
	消費税			0			0			0			0			0			0	
	介護予防プラン委託料			0		3,240	-3,240	991		991				0		0			0	
				0			0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
	その他			0			0			0			0		0				0	
	支出合計(B)	0	0	0	5,947	3,240	2,707	22,391	24,340	-1,949	120,000	102,047	17,953	0	0	0	0	14,620	-14,620	
	収支(A)-(B)	0	0	0	1,511	503	1,008	609	-5,294	5,903	2,000	-6,308	8,308	0	3,944	-3,944	0	10,006	-10,006	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

横浜市東寺尾地域ケアプラザ

2019年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	士業による無料相談会	平成24年度	2 包括	1 高齢者	1	1 優先的に取り	成年後見制度や相続・遺言についての相談をし、セカンドライフに備えるきっかけを作る。	年間2回開催予定 個室で1人40分程度の成年後見制度・相続・遺言に関する個別相談 日時は士業の先生と調整していく。	2	2
2	東寺尾キャラバンメイト連絡会	平成27年度	2 包括	5 地域	5	1 優先的に取り	担当エリアのキャラバンメイトと連携し、地域に対して認知症普及啓発に取り組むための検討や、認知症支援の理解を深める。	7/11開催予定 ケアプラザとキャラバンメイトの顔合わせ。年間の取り組み案説明、認知症支援のための学習等	1	15
3	介護者のためのオンラインサロン	平成24年度	2 包括	1 高齢者	1	1 優先的に取り	自宅で介護をしている方々を招き、介護の苦労を吐露、情報交換、気分転換ができることで、介護者の負担感を軽減する。	年間2回開催予定 ・茶話会形式にて介護者、介護者経験者の情報交換・共有、包括からの情報提供。 ・地域の自治会館をお借りし、より身近な場で参加しやすい環境を提供する。 ・専門職や家族からオブザーバーを招く。	1	2
4	『見守りチャレンジ』模擬訓練	平成29年度	2 包括	5 地域	5	1 優先的に取り	認知症への理解、声掛け保護を模擬体験し、認知症状により行方不明の方を地域の中で早期に発見するためのSOYLINK登録者を増やし、システムを活用し実際の運用がスムーズにおこなえるようになる。	①バナソニック提供のSOYLINKシステムを利用し行方不明者の捜索訓練を体験 ②認知症の方への対応方法を学び、実際の声掛けに役立てる	0	0
5	ケアマネジャー研修『社会資源・地域資源の活用』	令和元年度	2 包括	6 事業者	2	1 優先的に取り	生麦第二地区を担当しているケアマネジャーに地域包括ケアシステムの理解と、社会資源の利用の仕方、ケアプランに落とし込む方法を学ぶ必要がある。	生活支援体制整備事業について、社会資源の利用の仕方や今ある社会資源について説明。ケアタウン研究所の高室先生の指導にて、ケアマネジメント業務における地域包括ケアシステムの理解と、社会資源をケアプランに落とし込む手法を学ぶ。	1	47
6	生麦第二地区居介支連絡会	令和元年度	2 包括	6 事業者	2	1 優先的に取り	エリア内の居宅支援事業所との定期的に定例会を行い、情報共有や勉強会等を開催し、ケアマネジャーが包括支援ネットワークを構築出来るように働きかける。	4か月に1回開催予定。情報提供や協力医の勉強会等を開催していく。	1	52
7	大人の遠足	令和元年度	6 共催(2と3)	1 高齢者	1	2 ね 発展させる	年を重ねると外出することが億劫になり閉じこもりがちになるため。高齢者が孤立することなく人と関わる機会を作る。	年に数回外出する機会を持ち人と関わるきっかけを作る。	2	21
8	男の地域デビュー講座	令和元年度	6 共催(2と3)	1 高齢者	1	2 ね 発展させる	定年退職された男性は女性に社会的つながりが少ない閉じこもりになりやすいため。	5月17日、5月31日、6月7日、6月21日、7月5日、7月19日の計6回開催。講座を通し新たな仲間づくり、居場所づくりに繋げていく。可能な限り地域デビューを妨げる障壁を取り除いていく。	6	64
9	サロンはなみずきスリーA体験会(サロンはなみずき共催)	令和元年度	3 制 整備 備 事業 体	1 高齢者	1	2 ね 発展させる	体験会を通し認知症予防の理解と参加者同士の関わりをつくる。	11月26日のサロン日に併せて実施。体験会を通し認知症予防の理解と参加者同士の関わりをつくる。	1	42
10	お茶飲み会	平成13年度	1 地域 交流	1 高齢者		1 優先的に取り	趣味活動や新しいことへの挑戦、仲間との出会いを通して、心と頭と身体の活性化と生きがいづくり、外出支援(閉じこもり予防)を図る。	毎月第3水曜日 10:00~12:00 前半は体操や手芸、音楽鑑賞、後半はお茶を飲みながら談話	10	117

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	囲碁将棋開放デー	平成15年度	1 地域交流	1 高齢者		2 ねらいさせる	多世代が楽しんでいる囲碁・将棋を通して、仲間との出会い、心と頭と身体の活性化と生きがいづくり、外出支援(閉じこもり予防)を図る。	毎月第2・4土曜日 9:30~16:30 囲碁・将棋を自由に楽しんでもらう。ボランティアが1人常駐。	19	119
12	せせらぎ定例会	平成18年度	1 地域交流	1 高齢者		2 ねらいさせる	高齢者宅の介護保険の隙間を埋めるボランティアグループ。地域の中での助け合いを深める。このグループが各地域に出てネットワークができることを目指す。	毎月第2月曜日 10:30~12:00 定例会にて活動報告と情報交換 8月は猛暑の為お休み	9	65
13	親子向けお部屋開放	平成17年度	1 地域交流	3 乳幼児		2 ねらいさせる	親子の居場所づくり。仲間づくりと交流。情報発信。	月曜~金曜 9:30~16:30 おもちゃ等を置き、出入り自由で過ごしてもらい。利用者がいる時に催しの宣伝をしたり、ニーズ調査をする。	657	4,248
14	東寺尾商品開発部	平成20年度	1 地域交流	1 高齢者		2 ねらいさせる	商品づくりを通してやりがい、生き甲斐を持ち、仲間同士の交流を図る。	使わなくなった着物や帯・毛糸を使用し、エプロン・ブラウス・帽子など、製品として完成させる。	11	39
15	ポッチャ交流会	平成19年度	1 地域交流	1 高齢者	5	2 ねらいさせる	地域の方達をはじめ、障害のある方々、誰でもが参加でき、身近な場所にて、気軽にとりくめるスポーツの体験をしてもらう。ルールを理解し、プレイの楽しさを深く感じてもらう。チームワークの必要性から気持ちのつながりを体験してもらう。	さわやかスポーツ普及委員の指導の元に人数に合わせてポッチャゲームをする。	19	293
16	歌声ひろば	平成20年度	1 地域交流	1 高齢者	5	2 ねらいさせる	童謡唱歌等を歌うことで、心身の健康増進を図り、仲間作りをする。	ピアノに合わせて、童謡・唱歌・歌謡曲を歌う。	7	196
17	夕暮れ大家族	平成23年度	1 地域交流	5 地域	1・4	2 ねらいさせる	「集まった人たちがその日の家族」をテーマにして、地域のゆるやかなつながりを作る。	夕飯を作り一緒に食べることを通して自然な交流を図る。	10	76
18	春のコンサート	平成18年度	1 流地域交	5 地域		2 ねらいさせる	恒例となったコンサートを機に、ケアプラザへ気軽に足を運んでいただき、さらに身近な存在に感じてもらう。	5日5日横浜ウィンドオーケストラによる演奏会を実施	1	79
19	高札ウォーキング	平成26年度	1 流地域交	5 地域		2 ねらいさせる	地域の歴史を知り、交流を図る。	寺尾地区に建てられた高札をめぐるながら、地域の歴史を学び、参加者間での交流を図る。	1	20
20	障がい児者のための乗馬体験	平成30年度	1 流地域交	2 障害者	5	2 ねらいさせる	重症心身障害児者の余暇支援	御殿場カルチャーファームファームから馬を3頭連れてくる。参加者には、10時から15時の間、遊水地スポーツ広場を2週ずつ順番に乗ってもらう。	1	56
21	チャリティー包丁研ぎ	平成20年度	1 流地域交	5 地域		1 取り優先的	土建組合、組合委員の方達による包丁研ぎとまな板削りの実施。場所の提供をすることによりケアプラザにくるきっかけとなる。地域の身近な所にてなかなか手配しにくい包丁研ぎ等のPRができる。組合員の方達もそれぞれ持ち場があり手際の良いところを見せてもらえる。	なかなか好評により当該ケアプラザへは初めての方もわざわざ来られる。今回発生する収入は区社協への寄付とされる。	1	20
22	上寺尾小学校4年生交流訪問	平成13年度	1 流地域交	4 子ども		2 ねらいさせる	総合学習の時間を利用して、ケアプラザの理解と高齢者との交流を図る	高齢者と認知症についての事前授業を開催 クラスごとに年3~4回、デイサービスで高齢者と交流を行う	9	234
23	くりんくらのパネルシアター	平成27年度	1 流地域交	3 乳幼児		2 ねらいさせる	親子の居場所作り。仲間作りと交流。	くりんくらんさんによる手遊び・パネルシアター・指人形・絵本を楽しむ	5	136
24	夏休み子ども科学教室	平成14年度	1 流地域交	5 地域		2 ねらいさせる	小学校の枠を超えて子ども同士の交流を図る。学校以外で科学を身近に楽しむ。	地域の学校の先生が、学年別に内容を変えて科学実験教室を開催。9時半~12時半	1	12

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	つるみサマーフレンド2019	平成18年度	1 流地域交	2 障害者		せ 2 る ね 展 い さ	障害児の夏休みの余暇をサポートする。保護者のレスパイト。地域の障害児理解を進める。	7月20日 研修会 8月20日 三浦YMCA外出	4	130
26	貸し室清掃と懇親会	平成18年度	1 流地域交	5 地域		せ 2 る ね 展 い さ	ケアプラザ清掃を通して福祉保健団体がさらに主体的にケアプラザを利用しながら活動を広めてもらうこと、団体同士の交流を深める。	貸し室の清掃を分担して行う。その後は交流会を行い、団体紹介や意見交換をする。	1	45
27	笑福東祭	平成14年度	(7 1と2と 3) 共催	5 地域		せ 2 る ね 展 い さ	あらゆる世代が気軽に足を運んでもらえる催しを行うことで、ケアプラザの存在を理解してもらい親しみをもってもらう。	地域の人を主役にステージ・出店等を行う。	1	603
28	出張馬場保育園	平成19年度	1 流地域交	3 乳幼児		せ 2 る ね 展 い さ	・親子の交流 ・仲間作り ・外出支援 ・ケアプラザのPR	・馬場保育園近隣の保育園の先生による子育て相談 ・手遊び ・リズム遊びなど	1	18
29	おちば遊びプロジェクト	平成24年度	1 流地域交	4 子ども	5	せ 2 る ね 展 い さ	子どもが地元で自然とふれあうきっかけ作り親子の交流	ふれあい樹林で、落ち葉プールを楽しむ、焼き芋体験と試食をする	0	0
30	中高年のひきこもりに関する情報交流会	令和元年度	1 流地域交	7 その他		に 1 取 り 優 組 先 み 的	地域における、中高年のひきこもり支援を行っている団体・者間の情報共有・ネットワークづくり	グループワークなどを通して情報交換・ネットワークづくりをおこなう	2	43
31	ひがし脳トレ楽習教室	平成20年度	2 包括	1 高齢者		に 1 取 り 優 組 先 み 的	①脳の活性化②外出機会の提供③仲間づくりを目的としてレクリエーションや調理実習・茶話会を通して「認知症予防」を目指す。	5回/1回コース ①4月～7月②9月～12月③1月～3月	13	161
32	ひがし脳トレ楽習教室(特別企画)	平成21年度	2 包括	1 高齢者		に 1 取 り 優 組 先 み 的	ひがし脳トレメンバーの親睦を深めると共にメンバーの仲間意識を深める。	年間3回程度開催予定	2	33
33	健康ひろば(出張も含む)	平成26年度	2 包括	1 高齢者	5	に 1 取 り 優 組 先 み 的	地域に向かうなど介護予防の具体的な取り組みを実践するための講座を開催する。	年間3回程度開催予定	1	33
34	東寺尾ミステリーシアター(夏の涼み処)	平成25年度	2 包括	1 高齢者	5	に 1 取 り 優 組 先 み 的	高齢者に外出機会を提供し閉じこもり予防を行うと共に地域住民が集い交流することができる。	7月～8月にかけて3回開催予定	6	102
35	ほほえみステーションボランティア打ち合わせ	平成27年度	2 包括	1 高齢者		に 1 取 り 優 組 先 み 的	情報交換を行いながらボランティア活動が円滑に行えるよう支援するために連絡会を開催する。	年2回程度開催予定	1	7
36	助け合いボランティアひまわり定例会(共催事業)	平成30年度	3 事業 体制生活 整備支	1 高齢者		せ 2 る ね 展 い さ	定例会を持ち活動内容や相談内容から課題があれば検討し解決策を検討する。それから講座等を開催し、参加者の反応を見ながら、自主化ができるよう支援する。	毎月第3月曜日10時30分より開催。 定例会では活動報告、会計報告を主として情報共有を行う。令和元年度秋頃に移動支援サービスの開始に向けて検討を行う。	12	67
37	当事者が語る「ひきこもりということ」	平成29年度	1 流地域交	5 地域		せ 2 る ね 展 い さ	地域で何となく不登校が多いと聞いたり、大人の引きこもりのケースをいくつか聞いていた。これから講座等を開催し、参加者の反応を見ながらどのような支援ができるか考えていきたい	お笑い芸人「キラーコンテンツ」の長谷川さんに引きこもり時代の体験談を、相手の和出さんがどのように接して今に至るかなどを講演してもらい引きこもり当事者だった方々の生の声を聴くことで、「ひきこもり」の現状や理解を深め、接し方や対応を考える	2	22

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
38	認知症サポーター養成講座 ～横浜商科大学～	平成28年度	2 包括	7 その他		に1 取り優先 組先 み	横浜商科大学からの講師依頼により、認知症を理解し、認知症当事者や介護者を温かく見守る認知症サポーターを増やす。	令和2年1月14日実施。講義形式。	1	83
39	スリーA研修	令和元年度	2 包括	7 その他	5	に1 取り優先 組先 み	鶴見区認知症普及啓発事業として実施。キャラバンメイト、認知症予防活動に取り組む人々に向けた講義とゲーム実施方法について学ぶ。	令和元年12月3日実施。NPO法人認知症予防スリーAよこはまかたつむりの会による講義及び、脳活性化・認知症予防ゲーム等の実践	1	13
40	令和元年度男の地域デビュー講座OB会 (共催事業)	令和元年度	(6 2と3) 共催	1 高齢者		に1 取り優先 組先 み	男の地域デビュー講座が終了し受講メンバーでOB会として活動していくことが決定したため。	会として定期的に活動し自主的に企画出来るようにしていく。	2	14
41	男の地域デビュー講座そば打ち体験会	令和元年度	(6 2と3) 共催	1 高齢者		に1 取り優先 組先 み	講座を行う中で、メンバーからそば打ちを行ってみたいと声があがったため。メンバーと話し合いの結果、講座終了後に実施することとなる。	そば打ちを通し自分たちで企画が実施出来ると体験して頂きOB会設立に向けて提案する。	2	16
42	ひまわりサロンお囃子会 (ひまわりサロン共催事業)	令和元年度	3 体制生活整備支	1 高齢者		せる 2 ね 発 展 い さ	ひまわりサロン実行委員の方より新年のサロンで獅子舞を呼び、健康祈願を行いたいと相談があったため。CPIはサロンの実行委員と囃子団体と連絡調整を行う	ひまわりサロンで参加者へ囃子の笛や太鼓による演奏会を行い終了前に獅子舞を行う 令和2年1月10日東寺尾第三会館にて実施。 講師：市場囃子保存会5名。	1	52
43	地域でひきこもりを考える	令和元年度	1 流域地域交	5 地域		に1 取り優先 組先 み	地域住民が「ひきこもり」について理解し、これからの支援の在り方を皆で考える。	11月17日・2月22日開催。 講師に、ジャーナリストの池上正樹氏を招き、ひきこもりについての講演を開催。	2	78
44	パパの子育て応援講座	令和元年度	1 流域地域交	3 乳幼児		に1 取り優先 組先 み	子育て家庭の支援 子育て家庭の横のつながり形成のきっかけづくり	NPO法人全日本育児普及協会から講師派遣。 第1回「パパならではの絵本の読み聞かせ＆仕事と育児の両立方法」 9月22日実施	1	12